



### 下岡 憲国 議員 循環バス

Q 三迫三丁目への延伸はいつか

A 遅くとも年内には実現させる

質問(議員) 試験走行の実施を目的に、地区住民の期待は高まっている。いつ三丁目の予定地点まで延伸するのか。

答弁(町長) 道路拡幅状況を踏まえ、通勤時間帯でのバスと車の離合など課題を整理のうえ、遅くとも年内には乗り入れを実現する。

質問(議員) 循環バスを2台2路線運行へ変更して、商業施設や医療機関の

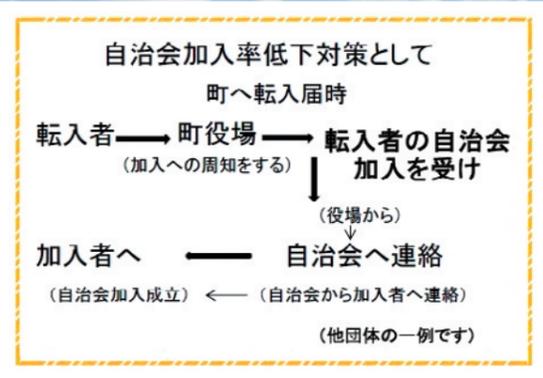
集中する町中心部へ接続することを検討すべきではないか。

答弁(町長) 循環バスについてはこれまでの公共施設巡回から町民の利便性向上へと考え方を考える時期に来ている。目的や方法論も含め精査していく方針である。運行形態・ルートを全面的に変えることになることから、費用対効果も含め調査研究していく。

その他質問 ●串掛林道沿い埋め立て工事



年内には三迫の念願叶う



### 大江 康子 議員 町づくり



Q 自治会加入率低下への対策は

A 協力協定を関係団体と締結する

質問(議員) 自治会加入率低下は、町づくりに大切な地域住民のコミュニティの低下と関連している。この対策として、広島市のように、県宅地建物取引業協会、全日本不動産協会県本部と、自治会加入協力の協定を結んでどうか。

答弁(町長) 加入率向上に向け、他団体などの事例を参考に取組む。

Q 新住民へのごみ出し周知対策は

A 広報・啓発が最も必要である

質問(議員) 自治会と、ごみステーションを共同利用しているマンションなどに、独自のごみステーション設置を促進してはどうか。

答弁(町長) 不動産業者とマンション建設の情報収集の連携を図りながら、担当業者に設置を働きかけていく。



### 大高下 光信 議員 公共施設

Q 使用申請書提出時期の見直しを

A アンケート調査を行う

質問(議員) 一般利用者の使用申請書提出時期を1か月前とした理由は。

答弁(企画部長) 以前から1か月前からの受付となっており、現在もその方法を踏襲している。

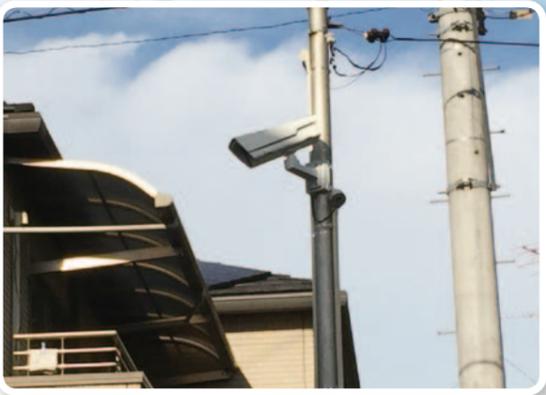
質問(議員) 通常、事業を実施するためには事業を計画し、日時や場所などを決定し、関係者に周知することになる。これが1か月前でなければ

ば会場の確保ができないとなると、あまりにも短期間であり、利用しにくい制度だという声を多く聞く。改善はできないか。

答弁(企画部長) 受付時期の見直しについて研究するため、施設の利用者を対象としたアンケート調査から始める。



もっと使いやすくなったらいいな



防犯もプライバシーも大切



### 岡田 良訓 議員 防犯カメラ

Q 台数と条例の整備は

A 91台で規程に基づき適切に取り扱っている

質問(議員) 町民の安全、安心を守り、犯罪防止の推進から昨年度と今年度で、何台の防犯カメラが設置されたのか。事件や事故の検証の際のプライバシー保護を含めた条例を定めるべきではないか。

答弁(町長) 教育委員会が29台、生活安全課が53台、都市整備課が9台で合計91台設置している。条例は定めていないが規程は整備している。

Q 町制施行60周年の進捗状況は

質問(議員) 福祉増進の立場から福祉のしおりを配布しては。

答弁(町長) 5月30日に第1回目の実行委員会を開催、支援をお願いする業者を決定し準備を進める。全世帯に無償で「暮らしの便利帳」を配布予定。

その他質問 ●子どもの貧困対策